

# バクテリアやウイルス

などを含む咳やくしゃみの飛沫を遮断  
細菌ろ過効率 (BFE) 99.3%

# 花粉やホコリ

などの微粒子の体内への侵入を抑制  
微粒子過効率 (PFE) 98.8%

細菌ろ過効率 (BFE)

細菌を含む粒子 (約3マイクロメートル) が除去される割合

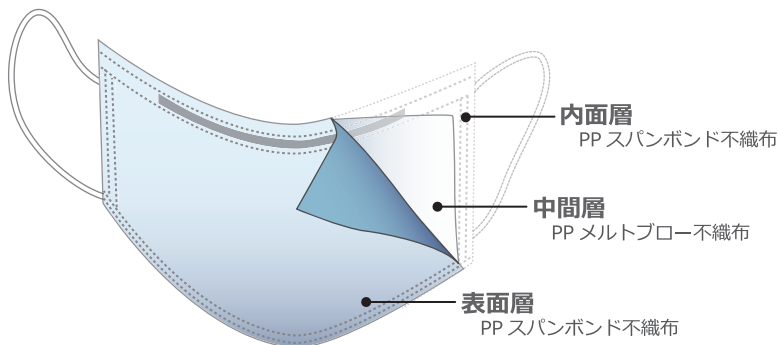
微粒子ろ過効率 (PFE)

試験粒子 (0.1マイクロメートル) が除去される割合

# SURGICAL MASK サージカルマスク

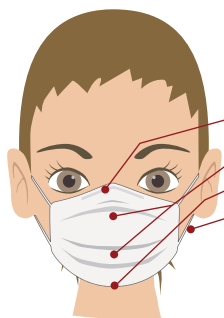
厚生労働省による医療施設等における感染対策ガイドラインには、以下のようにサージカルマスクの積極的な着用が推奨されています。

- ・医療施設等で患者に接する職員、患者の汚物等を取り扱う職員はサージカルマスクを着用すること。
- ・患者が病室から出るときはサージカルマスクを着用させる。
- ・咳やくしゃみをする人は飛沫の拡散を防ぐために積極的に不織布製マスクを着用すること。



- 表面層および内面層には、軽くて強度があるスパンボンド不織布を使用。液体バリア性も高く、血液・体液等の侵入を防ぎます。肌に触れても毛羽立ちにくい不織布です。
- 中間層にはフィルター性能の高い極細繊維のメルトブロー不織布を使用。
- マスクの外側に付けたイヤーストラップは特殊な溶着法でマスクと一体化。柔らかい素材を使っていますから、長時間の装着にも対応します。

## サージカルマスクのつけ方



- ・ノーズピースは鼻全体にフィットさせます
- ・口と鼻の両方を覆います
- ・マスクのプリーツはあごの下まで広げます
- ・イヤーストラップを引いて、顔とマスクの隙間ができるだけないようにします

- クセ付けしやすいようにノーズピースは長めにし、フィット感にも配慮しています。